

厚生労働省
群馬労働局発表
平成28年4月27日

【照会先】
群馬労働局労働基準部健康安全課
課長 齋田一行
主任産業安全専門官 長谷川隆雄
課長補佐 芳賀裕
(電話) 027-896-4736

労働災害の発生状況について

－平成27年の死亡者数が過去最少の11人－

厚生労働省群馬労働局（局長 半田和彦）管内の労働災害発生状況は、平成27年においては、労働災害による休業4日以上之死傷者数（以下「死傷者数」という。）が前年比198人（8.3%）減の2,182人、死亡者数は前年比16人減の11人となり、死亡者数は昭和23年に統計を取り始めてから最少人数となりました。

特に、建設業は平成26年の12人から3人と大きく減少しました。

一方、死傷者数は全産業全体では減少しましたが、一部の業種において増加しました。

また、事故の型別では「転倒災害」、「はさまれ・巻き込まれ」、「墜落・転落」で死傷者数全体の過半数を占め、年齢別では40歳以上の中高年齢者で約7割を占めている状況が見られました。

1 平成27年の労働災害の発生状況

平成27年1月から12月までの労働災害は、死傷者数は2,182人と前年に比べ198人減少（減少率8.3%）し、4年連続の増加については歯止めがかかりました。

死亡者数は11人で前年に比べ16人減少し、統計を取り始めた昭和23年以降最少人数となりました。（図表1から図表4参照）

(1) 業種別

ア 死傷者数が多い業種

業種別	死傷者数	前年同期比増減数	増減率	全産業に占める割合
製造業	709	-91	-11.4%	32.5%
食料品	192	-30	-13.5%	製造業に 占める 割合
金属製品	111	-30	-21.3%	
輸送用機械器具	92	-15	-14.0%	
建設業	246	-46	-15.8%	11.3%
土木工事	61	2	3.4%	2.8%
建築工事	146	-29	-16.6%	6.7%
その他の建設	39	-19	-32.8%	1.8%
運輸交通・貨物取扱業	306	-25	-7.6%	14.0%
道路貨物運送	255	-28	-9.9%	11.7%
商業	298	-15	-4.8%	13.7%
小売業	236	-3	-1.3%	10.8%
保健衛生業	165	20	13.8%	7.6%
社会福祉施設	120	30	33.3%	5.5%
その他	458	-41	-8.2%	21.0%
合計	2,182	-198	-8.3%	100.0%

イ 死亡災害発生状況

業種	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
製造業	8	5	3
建設業	4	12	3
運輸交通・貨物取扱業		3	
商業		3	1
保健衛生業			1
接客娯楽業	1	2	1
その他	4	2	2
合計	17	27	11

(2) 事故の型別の状況

ア 全産業

	転倒	はさまれ・巻き込まれ	墜落・転落	動作の反動・無理な動作	切れ・こすれ	交通事故(道路)	激突され	その他	合計
全産業	498	341	339	245	143	124	123	369	2,182
割合	22.8%	15.6%	15.5%	11.2%	6.6%	5.7%	5.6%	16.9%	100.0%
前年増減比	-24.3%	-7.6%	-12.9%	2.1%	7.5%	-3.1%	-9.6%	12.8%	-8.3%

イ 死傷者数が多い業種

	転倒	はさまれ・巻き込まれ	墜落・転落	動作の反動・無理な動作	切れ・こすれ	交通事故(道路)	激突され	その他	合計
製造業	127	213	68	66	53	3	48	131	709
割合	17.9%	30.0%	9.6%	9.3%	7.5%	0.4%	6.8%	18.5%	100.0%
前年増減比	-27.8%	-9.4%	-4.2%	-7.0%	-19.7%	-40.0%	0.0%	2.3%	-11.4%
建設業	22	31	79	12	28	6	16	52	246
割合	8.9%	12.6%	32.1%	4.9%	11.4%	2.4%	6.5%	21.1%	100.0%
前年増減比	-43.6%	-6.1%	-30.7%	-20.0%	115.4%	-25.0%	-36.0%	15.6%	-15.8%
運輸交通・貨物取扱業	48	33	90	32	7	20	15	61	306
割合	15.7%	10.8%	29.4%	10.5%	2.3%	6.5%	4.9%	19.9%	100.0%
前年増減比	-37.7%	-17.5%	-1.1%	-3.0%	600.0%	-20.0%	36.4%	15.1%	-7.6%
卸売・小売業	80	21	27	36	22	43	9	35	273
割合	29.3%	7.7%	9.9%	13.2%	8.1%	15.8%	3.3%	12.8%	100.0%
前年増減比	-54.5%	-91.1%	-62.0%	-49.3%	-66.7%	760.0%	-81.3%	-72.7%	-65.9%
社会福祉施設	46	1	8	40	1	1	7	16	120
割合	38.3%	0.8%	6.7%	33.3%	0.8%	0.8%	5.8%	13.3%	100.0%
前年増減比	43.8%	-66.7%	60.0%	14.3%	-50.0%	-50.0%	133.3%	100.0%	33.3%

(3) 年齢別の状況

ア 全産業

	～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳～	計
全産業	47	292	348	478	508	509	2,182
割合	2.2%	13.4%	15.9%	21.9%	23.3%	23.3%	100.0%
前年増減比	-6.0%	5.0%	-13.0%	-9.0%	-12.0%	-7.5%	-8.3%

イ 死傷者が多い業種

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
製造業	20	127	121	150	145	146	709
割合	2.8%	17.9%	17.1%	21.2%	20.5%	20.6%	100.0%
前年増減比	-20.0%	14.4%	-10.4%	-23.1%	-19.4%	-5.2%	-11.4%
建設業	13	37	50	44	36	66	246
割合	5.3%	15.0%	20.3%	17.9%	14.6%	26.8%	100.0%
前年増減比	44.4%	-15.9%	-21.9%	-17.0%	-26.5%	-9.6%	-15.8%
運輸交通・貨物取扱業	3	25	52	88	95	43	306
割合	1.0%	8.2%	17.0%	28.8%	31.0%	14.1%	100.0%
前年増減比	50.0%	4.2%	8.3%	-20.7%	-1.0%	-14.0%	-7.6%
卸売・小売業	4	28	47	59	71	64	273
割合	1.5%	10.3%	17.2%	21.6%	26.0%	23.4%	100.0%
前年増減比	-20.0%	-20.0%	14.6%	18.0%	-15.5%	-11.1%	-4.9%
社会福祉施設	1	13	11	27	45	23	120
割合	0.8%	10.8%	9.2%	22.5%	37.5%	19.2%	100.0%
前年増減比	100.0%	8.3%	-21.4%	68.8%	104.5%	-11.5%	33.3%

(4) 経験年数別の状況

	1年以内	3年以内	5年以内	10年以内	30年以内	30年超	計
全産業	650	383	217	362	455	115	2182
割合	29.8%	17.6%	9.9%	16.6%	20.9%	5.3%	100.0%
前年増減比	-12.5%	-7.3%	-7.3%	-2.7%	-12.5%	17.3%	-8.3%

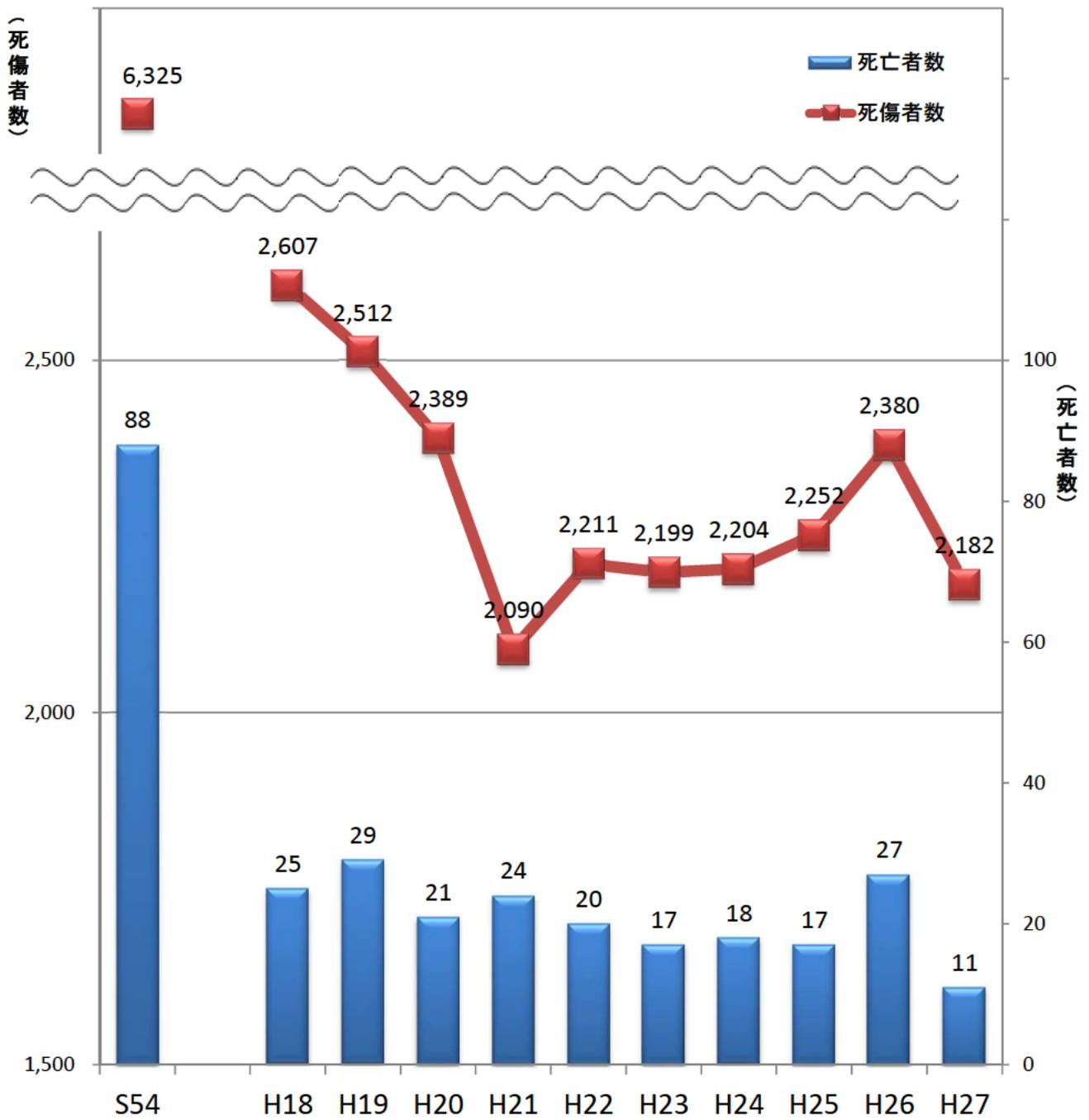
2 労働災害の防止に向けた取組

群馬労働局では、平成27年の死傷者数が前年より減少しましたが、引き続き、製造業、陸上貨物運送事業、小売業、建設業、社会福祉施設の災害多発業種を中心に、重点的に労働災害防止対策を推進することとしています。

また、転倒災害は前年より減少しましたが、依然として高い割合を占めていますので、引き続き「STOP！転倒災害プロジェクト」により転倒災害防止を図っていきます。

図表1

群馬労働局管内における労働災害の推移



図表2

平成27年 労働者死傷病報告受理件数表

平成28年3月末確定
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		128	256	57	209	16	32	11	709	800	-91
食料品		33	101	7	41	3	4	3	192	222	-30
金属製品		25	28	12	35	3	8		111	141	-30
輸送用機械器具		10	22	6	49	1	3	1	92	107	-15
鉱業										1	-1
建設業		56	75	11	58	17	13	16	246	292	-46
土木工事		15	17	7	7	8	4	3	61	59	2
建築工事		33	51	3	35	6	7	11	146	175	-29
その他の建設		8	7	1	16	3	2	2	39	58	-19
交通運輸・貨物取扱業		63	127	14	82	9	7	4	306	331	-25
道路貨物運送業		53	107	13	69	5	4	4	255	283	-28
林業		6	3	9	4	5	7	3	37	22	15
上記以外の事業		217	331	47	161	53	35	40	884	934	-50
卸売業・小売業		69	104	10	50	20	16	4	273	287	-14
通信業		15	17	4	6	2	2	4	50	68	-18
医療保健業・ 社会福祉施設		38	63	10	32	6	5	5	159	144	15
旅館・ホテル業		2	11		1	4		15	33	38	-5
計		470	792	138	514	100	94	74	2,182	2,380	-198
前年同期		506	882	163	548	119	100	62	2,380		
増減		-36	-90	-25	-34	-19	-6	12	-198		

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
転倒災害	90	195	29	116	25	23	20	498	658	-160

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。
 4 各項目の（ ）内は、脳・心臓疾患、精神疾患の死亡者数で内数です。

図表3

平成27年 死亡災害発生状況

平成28年3月末確定

群馬労働局

業種 \ 年	25年	26年	27年	対25年比	対26年比
製造業	8 ()	5 ()	3 ()	-5 ()	-2 ()
建設業	4 ()	12 ()	3 ()	-1 ()	-9 ()
道路貨物運送業	()	3 ()	()	()	-3 ()
小売業	()	3 ()	1 ()	1 ()	-2 ()
社会福祉施設	()	()	1 (1)	1 (1)	1 (1)
接客娯楽業	1 ()	2 ()	1 ()	()	-1 ()
その他	4 ()	2 ()	2 ()	-2 ()	()
計	17 ()	27 ()	11 (1)	-6 (1)	-16 (1)

() の件数は、脳・心臓疾患，精神障害を内数で表す。

図表4

年別・事故の型別の労働災害発生件数

- 墜落・転落
- 転倒
- 飛来・落下
- 激突され
- はさまれ・巻き込まれ
- 切れ・こすれ
- 交通事故(道路)
- 動作の反動・無理な動作
- その他

